



# 沼小学校のきまり

生活について

R6.4.12 改訂

## 学校の行き帰り

- ◇ 学校の行き帰りは、決められた通学路を通りましょう。
- ◇ 横断歩道をわたりましょう。
- ◇ 朝は、8:00~8:20の間に学校に来ましょう。
- ◇ 用事がないのに学校に残ったり、より道をしたりしません。

## 学校での生活

- ◇ 自分から進んであいさつをしましょう。
- ◇ 校内では、名札を必ず付けましょう。
- ◇ 室内では手ぶくろ・マフラー・ネックウォーマー等を着用したり、フードをかぶったりしません。
- ◇ 上着はきちんと腕を通して着ましょう。また、上着を腰に巻いてはいけません。
- ◇ ろうか・階段は右側を歩きます。ぜったいに走りません。大声を出したり、あばれたりしてはいけません。
- ◇ 校舎の中でボールをついたり、投げたり、けったりしてはいけません。
- ◇ 学校生活に必要なものを持ってきません。必要なお金も持ってきません。また装飾品や身だしなみについても学校に必要なもの、危険※となるものも持ちません。物や状況によって先生が預かることもあります。

(例) スマホ、携帯、おかし、ゲーム、お金、ミサガ、装飾品、化粧品など

※ ななめがけポシエットは休み時間の遊びや体育の授業の中では、ひっかかって大変危険です。クリップタイプに変えてズボンに付けられるものは付け替えて使いましょう。

- ◇ キーホルダーを、ランドセルや筆箱に付けてはいけません。お守りを持ってくる時は、中に入れるようにしましょう。
- ◇ 職員室や保健室に行くときは、先生に伝えてから行きましょう。
- ◇ 用事がないのにベランダに出たり、4階に行ったりしません。
- ◇ マスクをつける人は予備をランドセルに入れておきましょう。
- ◇ 職員室に入るときやインターホンに出るときは、学年・組・名前を必ず言いましょう。
- ◇ 友達や先生には、正しくていねいな言葉を使います。
- ◇ 掃除時間は、しゃべらずに、もくもくと掃除をしましょう。
- ◇ 職員室前は基本通りません。(給食時間は通ってよいです。)
- ◇ 売店で物を買うためにお金を持ってきた人は先生に預けましょう。

## 休み時間

- ◇ 10分休みは、次の時間の準備をしましょう。
- ◇ 遊んでよい場所で安全に遊びましょう。
- ◇ 外で遊べない時は、部屋の中で静かに過ごしましょう。
- ◇ ボールを蹴る遊びはしてはいけません。

## 放課後

- ◇ 慌てて走って帰らず時間に余裕をもって歩いて帰りましょう。
- ◇ 学校におかしを持ってきて食べてはいけません。
- ◇ 放課後、遊びに行く人は17時までに家に帰り着くようにしましょう。
- ◇ 子どもだけで校区外に行きません。
- ◇ 友だちどうして食べ物や品物を買ってもらったり、買ってあげたりしません。また、ゲームやカードなどの貸し借りもしません。



# 沼小学校のきまり

## 学習について



### 学習の準備

◇ 学習の道具をそろえましょう。必要以上に持ってきません。

- ① 鉛筆(Bまたは2B)5、6本・名前ペン
- ② 消しゴム1つ(人形型やノック式などの、学習に使いにくい物は持ってきません。)
- ③ 定規(ものさし)・・・めもりが見やすくシンプルな物  
折りたたみ式は持ってきません。
- ④ 赤鉛筆と青鉛筆 1本
- ⑤ はさみ・のり・色鉛筆

◇ 鉛筆は家で削ってきましょう。

◇ 授業中に鉛筆を削りません。

### 学習道具について

◇ 学習道具は、必ず前の日に準備をしておきましょう。

◇ 持ち物には、全て名前を書いておきましょう。

◇ 学校の学習に関係のない物は持ってきません。

例:シャーペン、カラーペン、ロケット鉛筆、学習で使いにくかったり学習に関係のない機能が付いたりしている消しゴム(人形型・香り付きの消しゴム、練り消し、ノック式など)、三色ボールペン、必要以上に大きい、またはぬいぐるみや人形型の筆箱など

◇ 物の貸し借りはしないようにしましょう。

◇ 忘れ物をした時には、必ず先生に伝えましょう。

**※迷った時は一度担任の先生に確認を必ずしてください。**

### 授業について

◇ 授業が始まる 5分前には座りましょう。

◇ よい姿勢で学習しましょう。

ピン・ペタ・グー



せすじはピン!  
かかとはペタ!  
背中にグーひとつ!

### ノートについて

◇ 日付・単元名・めあて・まとめ・振り返りを必ず書きましょう。

◇ 自分の考えを必ず書きましょう。

◇ とめ・はね・はらいに気を付けて、ていねいな文字を書きましょう。

◇ 先生と同じ速さで書けるよう、がんばりましょう。

◇ 友達の意見や先生の話、できるだけメモしましょう。

### 話し方・聞き方

◇ 意見がある時は手を挙げて、指名されてから発表しましょう。

◇ 発表するときは、聞き取りやすい声の大きさと話しましょう。

◇ 聞くときは、発表する人の方を見て、終わりまで聞きましょう。